

廣東上陸地支局

昭和三十一年三月六日

## 史實調查參考資料報告

昭和三十一年三月六日

終戰時

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年

月

日

年



漢東上陸地支局

昭和二十一年三月六日

史政調查參考資料科報告書

摘要

神屬部隊

龜美群島德之嶋

職名

大隊副官

陸軍副官

終戰時

職員更替

支那事變  
以降、  
自己、  
自昭一九五一年一月八日、西觀第二號、  
龜美群島德之嶋、上陸

總戰役第解隊、獨立混成第一聯隊

第工大隊副官參謀、總參謀

昭二二年九月參謀解隊

龜美群島德之嶋、上陸

終戰時

自所居地

昭一九五一年一月八日、西觀第二號、  
龜美群島德之嶋、上陸

總戰役第解隊、獨立混成第一聯隊

第工大隊副官參謀、總參謀

龜美群島德之嶋、上陸

終戰時

神屬部隊  
編成年月日  
及編制裝備  
概要竹尾戰隊  
作戰經過昭治三十一年正月廿九日、西觀第二號、  
龜美群島德之嶋、上陸

總戰役第解隊、獨立混成第一聯隊

第工大隊副官參謀、總參謀

龜美群島德之嶋、上陸

終戰時

終戰又八月  
了於深水昭二〇年二月二〇日、西觀第二號、  
龜美群島德之嶋、上陸

總戰役第解隊、獨立混成第一聯隊

第工大隊副官參謀、總參謀

龜美群島德之嶋、上陸

終戰時

歸納文庫

昭二〇年二月二〇日、西觀第二號、  
龜美群島德之嶋、上陸

總戰役第解隊、獨立混成第一聯隊

第工大隊副官參謀、總參謀

龜美群島德之嶋、上陸

終戰時

關東上陸地支局

昭和二十一年三月七日

## 史実調査参考資料報告書

判屬部隊 独立混成第三十二聯隊

職名

少尉

終戰時空記入

石所在地 支那事變以降於日本

奄美群島那國島

大尉

独立混成第二十一聯隊

參謀官參記入

厂自子略

昭一九一五年一月一日

少佐

独立混成第二十一聯隊

參謀官參記入

昭二十三年正月解隊

編成年月日及編制表  
概要

昭一九一五年一月一日

少佐

独立混成第二十一聯隊

參謀官參記入

作戰經過

昭一九一五年一月一日

少尉

独立混成第二十一聯隊

參謀官參記入

終戰八年古戰平終了於狀況

昭一九一五年一月一日

少尉

独立混成第二十一聯隊

參謀官參記入

備考事項

昭一九一五年一月一日

少尉

独立混成第二十一聯隊

參謀官參記入

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

備

考

事

項

陸東上陸地支局

昭和二十二年三月六日

支那調查參考資料報告書

所屬部隊

獨立混成第三聯隊

職名

機槍手

官等少尉

右所駐地

奄美群島德之島

武器

步槍

兵種步兵

支那平定  
以降三十一年  
自己一略

昭和十九年五月十五日軍艦機槍員於廣島師團官集

同日復歸第三聯隊附轉取

舊屬部隊  
編成年月日  
及編制裝備  
概要

當隊主下士廣島師團三級編成也於奄美團部隊  
之公昭和十九年五月十五日於廣島師團之編成之日  
其編成、編隊本部、大隊、中隊、小隊、班及所屬

砲隊砲兵連射工兵等三級編成也於昭和十九年五月

五月十五日

部隊主下士有以下各隊地構架而然之第十一  
照方共此隊數機槍本部數數十十數全數手工作  
敵奄美群島上陸空軍、海軍、陸軍作戰準備之邊  
歲十二月六日十二月七日、八日、九日、十日、十一日、十二日

終戰又八五  
終戰斗終了於次

自千百萬敵人難關行不<sup>ノ</sup>詔戰、詔制御不<sup>ノ</sup>  
同某兵上少遣滅不<sup>ノ</sup>

將軍

部隊主下士  
門馬部隊  
尚以分走不<sup>ノ</sup>被

歸納又並

其他參看

時校一部記載之大統領吉良忠部二戰時人

備考

部隊名		編成年月日	部隊長名	陸軍大尉
履歴		編成年月日	部隊長名	甲斐憲一郎
獨立混成第十一聯隊	昭和十九年五月十四日編成	昭和十九年五月三十日編成完結	陸軍大佐	
一、同日古仁屋上陸	同年六月十五日古仁屋發德之島上陸			
二、一部三大隊（沖良部三進駐）	昭和二十年三月ヨリ六月ニ至ル			
三、沖良作戰第六航空軍作戰ニ協力ス				
要 概要				
指揮本部及關係	指揮本部及關係	一、當初当聯隊（十三）奄美守備隊（第三十三軍、隸下ニ在リ）トシテ奄美郡島守備セル。昭和十九年七月二十四日獨立。	陸軍大尉	甲斐憲一郎
其一、並其二、主 要工作戰	其一、並其二、主 要工作戰	混成第六十四旅團（隸下ニ入ル）	陸軍大尉	甲斐憲一郎
損失 傷亡	損失 傷亡	一、沖良作戰第六航空軍作戰ニ協力。 二、死傷概數約三十五名。	陸軍大尉	甲斐憲一郎
衛生 給養	衛生 給養	一、給養定量三二〇瓦（雜穀ヲ含ム）ニシテ良好トス。 二、衛生狀態概不可ナリ。	陸軍大尉	甲斐憲一郎
終戰回 歸還マニ 行動概要	終戰回 歸還マニ 行動概要	一、終戰後主力ヲ以テ民同食糧增產ニ協力スルト共 ニ自隊食糧、確保、為ニ努力シツ。戰災風害復興ヲ援助ス。	陸軍大尉	甲斐憲一郎
其他 隊、經歷部 隊	其他 隊、經歷部 隊	ナシ	陸軍大尉	甲斐憲一郎